

さあ大学駅伝最後の挑戦!!

中スポ
箱根駅伝特集号

中大スポーツ
CHUDAI SPORTS
1月2日 日曜日
令和4年(2022) 第168号
発行人 社団 読者 読者
編集人 町田 健太
八王子市東中野742-1
電話 042-874-7262



藤原監督将来は「日の丸を」
藤原監督「問」答
—スカウトした理由—
私の母校でもある西脇工業高
校の後輩であったこと、そして
レススタイルが攻めに攻める
スタイルであったこと
—4年間、どのようなラン

で育成にあたり、
入学にあたってU20世界陸上出場、1
万回の27分を目指していましたが、U
20世界陸上出場は達成しましたが、27分
は達成ならず、その点は悔いが残るま
す
—最も成長を感じた部分は
自分を「プロフェッショナル」に近づけ

だんとなってきたことだと思います。
またポイント練習でよくない言葉で
ぶつかることもありますが、それが
将来の選手像について
27分を目指して、プロフェッショナルの
走りを目指しています。



三浦と同部屋の大澤健人(文2)は三浦に
ついて、「とても面倒見が良い先輩
です」と印象を語る。
競技に対する熱い思いは走りから
もうかがえる。普段の生活でも走りか
らは見えない三浦の努力を間近で目
撃している大澤は三浦の「陸上に対する思いが人一倍強
く、負けず嫌いなところ」を尊敬し、見習って
いる。
プライベートでは後輩への愛が垣間見える。
「一緒にゲームをしたり、ご飯を食べたりして
くださるのでとても楽しいです」と語る。競技
には真面目に向き合い、自分に厳しい一面を持
ちつつ、プライベートでは後輩たちと和やかに
過ごす三浦。そして、それを慕う大澤。二人の
さらなる飛躍に期待だ。

レイアウト 杉浦瑛俊

箱根
第98回
駅伝

寮の前で
ボースを取る三
浦(左)と大澤(右)。
三浦は、大澤は、
月の中継大記録を
果たす。



兵庫・西
代トップクラスのラ
ンナーとして活躍し
てきた三浦拓朗(商
4)。今季は全日本大
学駅伝で5区3位、
11位から8位へと順
位を上げる好走を
見せ、チームを10
年ぶりのシードに導い
た。トラックでは、50
00mで13分41秒05の自己
記録を更新し、飛躍のシ
ズとなった。過去2回の
箱根は3区と8区で力
走。4年生として最
後の大舞台を迎え
るいま、三浦は
何を思うのか。

「絶対に外せない緊張感があります」



吉野
2年コビ

手島・選手名鑑分析

〈終面〉

大政選挙の
知らせを受
け、土方歳三
が中田総司に
こう言い放
つ。「男の一
生というもの
は、美しさを
作るためのも
のだ。司馬太
郎が『燃え
ろ!』の一面
で、尊皇攘夷
、倒幕思想が
燃え、荒れた
京都で旗揚げ
した。『鬼の
副将』と呼ば
れた土方。し
かしその生涯
は、短い。短
い。京を去った
英雄は、箱根
戦争に新時代の
旗手として最
期を遂げる。▼
今日の毎日を
絶対的に忘
れないでほしい。▼2年前
の大手町。シード権を逃
し、失意に沈むチームに田
母神一喜(主将)が手を叩
き、叫びかけた言葉が今も
印象に残る。目標はあと一
歩。届かず後悔に陥る彼の想
いは容易に想像できない。
▼年輪をひとつ刻む。▼
成長という言葉の陰で必ず
終わりが来る。学生
アスリートとしての短き
人生の中で、誰もが華々し
い最期を迎えられるわけ
ではない。だからこそ過ぎ去
ることを惜しむ。▼この一
瞬は実に尊い。それがたと
え悔しきものであっても
▼私も学生記者としての
「終わりが迫っている。よ
り良い新聞を、その一心で
紡いで研さんの日々。仲間
と助言を交し、褒め合
い、励まし合ひ、また助言
を交わして。メビウスの帯
の様な努力の反すうで作り
上げた17部の中大スポー
ツを誇りに思う。決して
器用ではなかった。筆は滞
り、レイアウトに悩んで
は、締め切りにあたる毎日。
しかし誰よりもスポー
ツ新聞を愛し、3年間誠実
に向き合ってきた。選んだ
道に一本の筋を通した。思
う。▼新聞は新聞社の社員
の方々が私に支え、たと
えそうであっても来る最
期の一時まで、より良い新
聞を目指して、必死に戦
う。これを、美しさを作
ることに、誠を背負う
憧れの背中が、かつて
した。▼(社市)

新聞に、できることがあります。

持続可能な社会の実現のため読売新聞は全国の森を守るための植樹活動や、
新聞古紙をリサイクルし資源として国内で循環させる取り組みなどを行っています。
新たに、新聞を印刷する工場に太陽光発電システムを導入し工場から排出されるCO2を大幅に削減します。
今までも、これからも、環境に配慮した新聞をお届けします。

読売新聞

読売新聞の印刷工場初の 太陽光発電システム導入

読売新聞群馬工場では、工場の屋根に設置した出力約500キロ
・ワットの太陽光発電設備の運転を2021年8月にスタート。
工場の年間消費電力の11.4%を太陽光発電で賄い、CO2の
排出量も年間235.5トン削減される見込みです。これはスキ
の木約1万6800本が1年間に吸収する量に相当します。

削減されるCO2の排出量
235.5トン
スキの木
約1万6800本が
1年間に吸収する量

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 読売新聞 SDGs 検索

定期購読のお申し込みは042(6)742802